Creative Enzymes®

ネイティブ スピナシア オレラシア (ほうれん草) フェレドキシン-NADP+ レダクターゼ

Cat. No. NATE-0256

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	フェレドキシン-NADP+ レダクターゼは、光合成中に還元フェレドキシンを酸化フェレドキシンに可逆的に□換する触媒です。フェレドキシン-NADP(H) レダクターゼは、NADPHまたは低い電位の一電子供与体をプラスチド、ミトコンドリア、および細菌のレドックスベースの代謝に供給する親水性FAD含有モノマー酵素のファミリーを構成しています。
用途	フェレドキシン-NADP+還元酵素は、シアノバクテリアのチラコイド膜におけるフェレドキシン依存性脂肪酸不飽和化のためにin vitroで使用されました。また、グリセルアルデヒド-3-リン酸脱水素酵素の調節にも使用されました。
別名	EC 1.18.1.2; フェレドキシン-ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸還元酵素; フェレドキシン-NADP+ 還元酵素; TPNH-フェレドキシン還元酵素; フェレドキシン-NADP+酸化還元酵素; NADP+:フェレドキシン酸化還元酵素; フェレドキシン-TPN還元酵素; フェレドキシン-NADP+-酸化還元酵素; NADPH:フェレドキシン酸化還元酵素; フェレドキシン-ニコチンアミド-アデニンジヌクレオチドリン酸 (酸化型) 還元酵素; 9029-33-8; FNR

製品情報

由来	ホウレンソウ (Spinacia oleracea)
形態	凍結乾燥粉末
***EC*番号**	EC 1.18.1.2
***CAS*登□番号**	9029-33-8
活性	> 15単位/mg 固体、二次活性: > 10単位/mg 固体 NADPH ジアフォラーゼ
単位定義	1ユニットは、ほうれん草フェレドキシンとNADPの存在下で、25°CでpH 7.5の条件下で、1分あたり1.0ミリモルのシトクロムCを減少させます。

保管・発送情報

保存方法	−20°C